

(5) 2017年(平成29年)10月25日(水曜日)

# 1日から弥彦菊まつり

## 11月の23、24日は新嘗祭 弥彦神社

弥彦村、越後一宮彌彦神社の十一月は二日から弥彦菊まつりに始まり、七五三、ことしの実りを神前に供える新嘗祭などが行われ、彌彦神社が一年で最もにぎわう。十一月の祭典や行事は次の通り。

【弥彦菊まつり】第五十七回彌彦神社奉納新潟県菊花大観覧会」一日、二日、十四日、神社境内 新潟県秋の行事を代表する弥彦菊まつり。第五十七回新潟県菊花大観覧会。

【交通安全大祭】毎年宣言日の七月十日に「交通安全大祭」を、また毎月十日に「交通安全月次祭」を執り行い、太神様の御加護を戴き、交通災害の防止を祈願している。

【七五三まつり】十五日から十一月中受け付け。境内 ことし三歳、五歳、七歳になる児童の参拝を十五日を中心に十一月いづばい行つ。神社よの七五三詣での参拝者には、お守りや干歳飴、記念の絵馬などのお祝い品を授与する。

【献花祭】二十日午前十時から拜殿 来賓、新潟県菊花連盟の役員、会員が参列し、菊花奉献を神前に奉告し、引き続き各受賞者の表彰を行う。

【交通安全月次祭】十日午前九時から拜殿 新潟県が昭和三十七年七月十日に交通安全県宣言をなして以来、彌彦神社では

主催者や来賓がテープカット

「梨之助」や女性職員がトラックドライバールに花束などを贈

供えして、実り多い秋の収穫を感謝する。二日間わたって、県下の農業関係者、初穂講世話人数が参列する。

# 優勝光明、準優勝いす

三年年金受給者協会三条支部(力石君男支部長)は二十日午前八時五十分から三条市の五十嵐館跡のゲートボール場で第八回親善ゲートボール大会を開き、三条市内の十チームが出場し、光明が優勝した。

## 年金受給者協会GB大会

三条、栄、下田地区十チームの親善を目的にした恒例の大会で、ことしは二チームが欠場した。約五十人が参加した。

総合優勝は第一コート 光明が輝き、準優勝は二コート一位のいすぎ、三位は二コート二位のペガサスだった。大失点差など総合順位を決めた。

朝から断続的に雨が降るなか、参加者は雨具を着用して、はつらつプレイ。「うまい!」「あつた。」などと盛り上がった。

△第一コート

ペガサス	12-10	大崎
椋	21-8	フレンジ
明	14-8	大崎
ペガサス	20-7	フレンジ
明	17-7	大崎
椋	17-11	フレンジ
椋	14-8	ペガサス
明	18-6	フレンジ
光	15-7	大崎
大	11-9	光

①光明3勝1敗(得失点差勝ち) ②ペガサス3勝

お客様と歩み続けて100年  
変わらぬおもてなし  
弥彦駅前 桜家  
割烹の宿  
TEL:0256-94-2009